

原ガス購入価格の改訂と ガス料金の改訂案

1立方メートル当たり		
	原ガス 購入単価	ガス料金の 平均単価
現行	21円82銭	55円28銭
改訂(申請)	32円	78円91銭
値上げ率	46.6%	42.75%

■水道やガスの公営企業は独立採算制がたて前で、受益者負担が原則です。
なぜなら、税でやりとりすることは、ガスを利用していない人も負担している税金からお金を

■現在一立方メートルの平均単価は五十五円二十八銭です。これを七十八円九十一銭にした
い考えでいます。引き上げ率は四二・七五%
この数値は、通産省の指導で変わるかも知れません。

今後の手順としてはこれらを通産大臣に申請し、皆さんから意見を聞くため公聴会を開き、市議会に提案し、議決されればガス事業法により通産省へ、手続することになります。

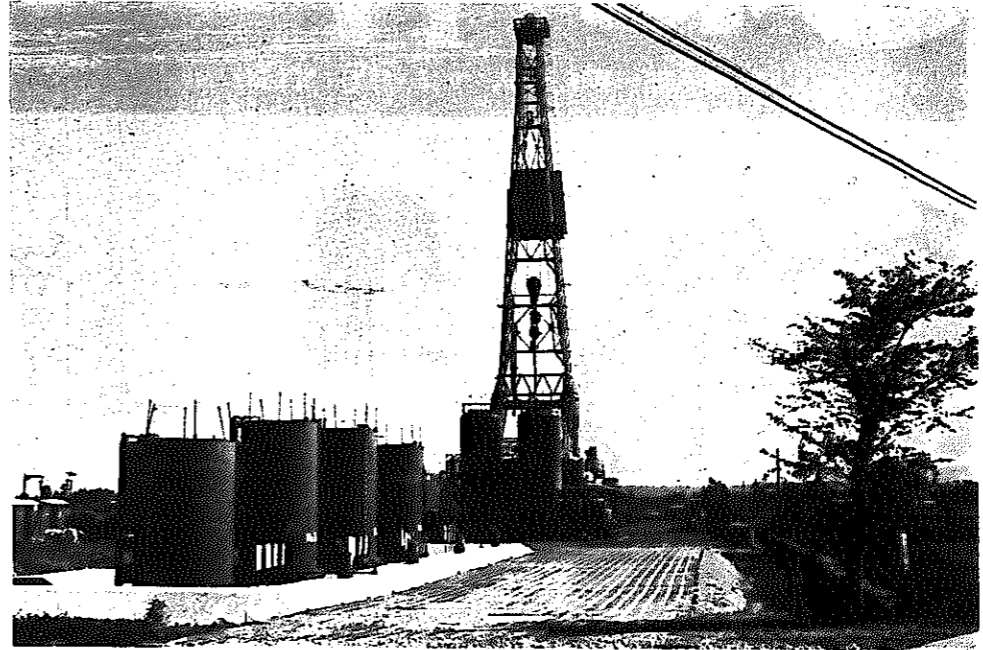
—値上がり分や赤字分を、一般会計から援助してもらえないものなのか。
を出すことで、利用者だけ優遇される不公平が出ます。それに一般会計でもやること

値上げ率は42%

液化石油ガス発生設備やガスホルダーの建設、供給管の増設工事などを進めてきました。
こうした施設の整備については多額の資金が必要です。くわ

えて、諸材料はいまだに上昇を続けている現実から、とうてい今の料金収入の中でまかなうことができません。

値上げせまられるガス料金



「ガスマイ」と石油資源開発会社が、掘削を進めている戸石地内の現場

原ガスが21・83円から32円に

収支のバランスに大きく響く

今、市ではさしせまった問題として、ガス料金の値上げについて真剣に取り組んでいます。
もちろん市でも値上げを避けるような事業の効率的な運用をはかるなど努力を続けていますが、石油資源開発会社から購入する原ガスが、十月から一立方メートル当たり四六・六%値上げすることが申し入れられています。これらについてガス水道局でいろいろ聞いてみました。

■心苦しいのですが……原ガスや諸材料の値上がりで収支のバランスがいちじるしくとれなくなり、企業努力だけではどうにもならない実情です。

破産してしまいます。皆さんはお客さんでもあり、また経営者でもある訳です。どうかそのへんを理解していただき、ご協力を、お願いしたいと思います。

—これに値上げとなるとあまり良い話ではありませんし、需要者にとっては「なんとかならないか」というのが、素直な気持ちではないでしょうか。

■石油資源開発会社から買う原ガス料が「十月から引き上げられる」と、すでに同社から申し入れられています。

■ガスの安定供給をめざすためには施設の整備が必要です。昨年度も原ガス不足に備えて

—石油資源開発会社の値上げ幅は。

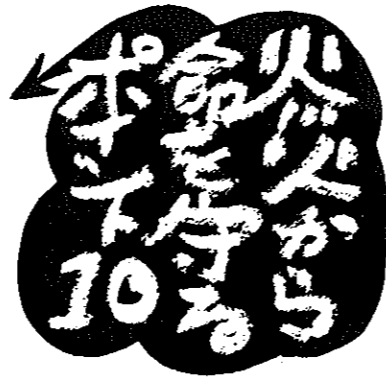
■現在一立方メートル二十一円八十三銭を三十二円に。つまり四六・六%の上げ率です。

—このほかの理由としては

これは、昨年本市で起きた火災の件数と損害額です。そして今年も、10月14日までにすでに12件とハイペースです。かけがえのない生命や貴重な財産を一瞬にして灰にしてしまう火災。どれもちょっとした気のゆるみや不注意につけこまれていることが多いのです。冬を迎える前に、石油ストーブなどの暖房器具の点検を、お忘れなく。

■石油資源開発会社から買う原ガス料が「十月から引き上げられる」と、すでに同社から申し入れられています。

■ガスの安定供給をめざすためには施設の整備が必要です。昨年度も原ガス不足に備えて



13件 8,416万円

これは、昨年本市で起きた火災の件数と損害額です。そして今年も、10月14日までにすでに12件とハイペースです。かけがえのない生命や貴重な財産を一瞬にして灰にしてしまう火災。どれもちょっとした気のゆるみや不注意につけこまれていることが多いのです。冬を迎える前に、石油ストーブなどの暖房器具の点検を、お忘れなく。

火災発生/急いで119番へ
通報は正しくはっきりと—

